

発行 | 字 国場自治会
発行責任者 | 渡嘉敷 正彦

那覇市国場95番地
TEL 098・855・3165
FAX 098・855・1811

写真 | 軽便鉄道・国場駅舎と職員

もくじ

- 第29回 学事奨励会
- 平成30年度 敬老会
- 国場木会
- 字国場旧盆エイサー祭り
- 米寿（トーカーチ）
- 第17回 定期総会
- 道ジュネー開催
- 野菜生産部会
- お花のインテリア
- 国場のウズンビーラ
- 第16回 定期総会
- 「ハーバリウム」作り

10月度行事 ▼18日(木) 自治会グラウンドゴルフ大会 実行委員会

名作展示と分かち合う喜び

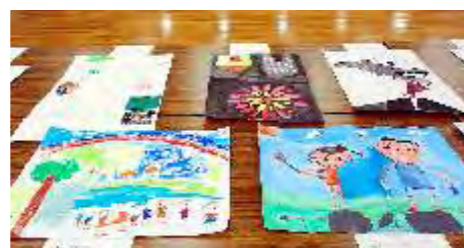
第29回 学事奨励会

8月14日(火)午後1時より公民館2階ホールにおいて開催した。子供たち42名が参加し、作品は90点余出品された。開会の言葉は嘉数すえ評議員より学事奨励会の意義を述べて頂いた。自治会長による挨拶の後、国場児童館の山崎新館長より激励の言葉を頂いた。子供

たちは賞品授与と共にかき氷やビンゴゲームを楽しみ、笑顔の絶えない時間を過ごした。終わりの言葉は渡慶次



功監査役に締めて頂いた。ご参加頂いた評議員とご父母の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。



野菜生産部会 第16回 定期総会

8月28日(火)、公民館2階ホールにおいて開催された。嘉数正晃部会長による挨拶では、今後の生産活動への取り組みや意欲が語られた。嘉数正則会計担当による収支報告、次年度活動計画および予算案も承認された。総会終了後の懇親会では嘉数

進さんが乾杯の音頭を執り行い、会員同士、和やかな雰囲気ですぐに懇親会を深め合った。同部会の更なる発展をご祈念申し上げます。



国場木会 第17回 定期総会

8月30日(木)、自治会の和室において開催された。玉城正昭会長の挨拶があり、今期は環境整備がなされたのでスムーズに活動が展開される事と思うと述べられた。玉城幸徳会計担当より活動や会計、収支の報告、渡嘉敷清次監事より監査報告があり、

全員一致で承認された。役員改選では、玉城会長が会長交代を提案され、協議の結果、役員間で業務分担し助け合う事で続投となった。



お花のインテリア「ハーバリウム」作り

学事奨励会を午後に控えた同日午前中、幼児室において開催された。フラワーデザインスクール「ブロッサム幸」の翁長幸子代表(国場出身)が講師を務められ、熱意ある指導で子供たちに感動と喜びを与えていました。ありがとうございました。



思いやりの心で、お年寄りを敬う

平成30年度 敬老会

敬老の日の9月17日(月)、公民館2階ホールにおいて開催した。132名が参加された。渡嘉敷厚志評議員による開会の言葉で始まり、幕開けの三線演奏では嘉数三郎さんほか計8名が息の合った見事な音色を響かせた。来賓のJA真和志の新垣久支店長より挨拶があり、健康寿命を延ばしていく事が大切であると述べられた。乾杯の音頭では生老会の城間秀雄会長が長寿を祝福する強い思いを語り、会食、余興へと



入った。太鼓「輪の会」には4曲演じてもらった。琉舞は眞境名良子さんと糸数政子さんに踊って頂いた。サークル代表のフラダンスサークルは見事な踊りを披露してくれた。最後のカラオケでは国

場の達人たちがプロ顔負けの見事な歌声を披露してくれた。本会開催に当たり、実行委員の方々はじめ余興へ参加して頂いた方、そのほかご協力やご寄贈頂いた皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



米寿(ト一カチ)

9月17日は敬老の日、米寿(ト一カチ)祝いの日です。昨年は11名の方々が米寿

を迎えましたが、今年には嘉数善盛さん(新嘉数小)一人となっております。長寿社会を迎える

にあたって自治会員も高齢化の傾向にあります。嘉数善盛さんには益々のご健勝を祈念申し上げます。

字国場旧盆エイサー祭り

道ジュネー 盛大に開催

旧盆中日の8月24日(金)午後7時より国場自治会広場において会員および沖尚(沖縄尚学高等学校)の学生、一般参加者が大勢集う中、開催された。国場の念仏エイサーは芸能保存会の三線の音色と独特の歌詞により、あの世の方々と対話をする風情により参加者が誘導される古典エイサーである。現代エイサーは沖尚の地域研究部の部員30名余が参加し、勇壮な演舞を展開してくれた。多くの一般参加者と沖尚のエイサー隊の応援団を含め、道ジュネーは長い隊列を組み、一体となって盛り上がった。そして演舞を行う各所では、



各々のご家庭から食べ物や飲み物の差し入れがあり感動の連続であった。最後は、出発前広場で力を振り絞ったの迫力ある演舞で締め、3時間近い道ジュネーを無事に終える事が出来た。道ジュネー終了後は慰労会を催した。沖尚の顧問の先生2人と学生の皆さん、

応援者などと親交を深めつつ語り合いの場が和やかに展開された。本エイサー(道ジュネー)に参加して頂いた会員はじめ役員の方々や各サークル、諸先輩方に感謝申し上げます。なお、各位より多くのお酒等の寄贈がございました。お礼申し上げます。ありがとうございました。



那覇市無形民俗文化財指定

国場のウズンビーラ

趣のある文化と共に国場の団結の要として評価されたウズンビーラが沖縄タイムス紙(8月26日発行)に掲載された。去る8月14日(火)、浦崎直己記者の取材に新垣宗永さんと城間秀雄

さんに対応して頂き、同掲載記事の紹介内容となった。浦崎記者は字国場誌について良く理解されていて、念仏エイサーや土帝君祭、三月あしびなど諸行事

についても数々の質問があった。那覇市字国場の数々の伝統文化や芸能は今後も末永く継承され、広く紹介されていくだろう。みんなでその理解を深めて行きましょう。